



収蔵資料展示

「しゃりの昭和の包装箱」

昭和時代に斜里駅で販売されていた弁当の包み箱、駅前商店街のお菓子箱、朝日町にあった三井製酪工場のバター箱などを展示します。当時の街並みの写真、1975年頃の地図とともに斜里町の昔の風景をご紹介します。▶会期：5月10日（日）まで▶場所：博物館本館受付前※本展示のみの観覧は無料です。



北方民族博物館移動展

「サハリンアイヌの衣服」

北海道立北方民族博物館が所蔵する資料の中から、サハリンアイヌの衣服とはちまきやバッグなどの小物を展示します。サハリンアイヌの衣服はデザインや色合いが華やかなのが特徴です。今回の展示には、かつて網走にあった北方少数民族資料館ジャッカ・ドフニの旧蔵資料も含まれます。▶会期：5月31日（日）まで▶会場：交流記念館ホール※移動展のみの観覧は無料です。



ねぶたの映像が新しくなりました！

交流記念館のねぶた保管庫に、新しいブルーレイディスクによる映像機器を設置し、映像も更新しました。保管庫の見学は無料です。

着任のごあいさつ

横山仁美（よこやまひとみ）

専門は、文化人類学と博物館学です。民俗を担当します。知床博物館には、かつて斜里町で使われていた貴重な民族資料が数多く収蔵されています。そのような資料を少しでも多く皆さまにご紹介できればと思っています。



阿部公男（あべきみお）

4月から再任用職員として配属されました。32年ほど前に、博物館事業などの仕事で勤務をしていたこともあり、懐かしい職場に戻ってきた気分です。講座や行事では、気軽に声をかけてください。



学芸員のイチオシ



偏光サングラス 川の調査で水中を覗く際、この特殊なサングラスをつけます。通常、水面は光が反射してしまい、水中の様子を見ることが難しいです。しかし、このサングラスを通して見ると、川底の様子や水中を泳ぐ魚も水に潜らずに見ることができます。（三浦）

休館日 5月の休館日は11、18、25（月）です。また、5月1～6日まで、新型コロナウイルス感染症対策により、臨時休館とさせていただきます。